

# RV130およびRV130Wルータの時刻設定

## 目的

RV130およびRV130Wルータのシステムクロックは、メッセージログなどのソフトウェアイベントのネットワーク同期タイムスタンプングサービスを提供します。時刻を同期しないと、デバイス間のログファイルの正確な相関を維持することは困難です。ルータの時刻設定は、各ログエントリにタイムスタンプを付けて表示するシステムログサービスなど、ネットワークの問題のトラブルシューティングに役立つ可能性があるため、重要です。

システム時刻は、手動または自動で設定できます。ネットワークがネットワークタイムプロトコル(NTP)サーバに接続されていない場合は、手動設定が役立ちます。NTPは、クライアントまたはサーバの時刻を別のサーバ時刻または参照時刻ソースと同期するために使用されます。

この記事では、RV130またはRV130Wルータで時刻を設定する方法について説明します。

## 該当するデバイス

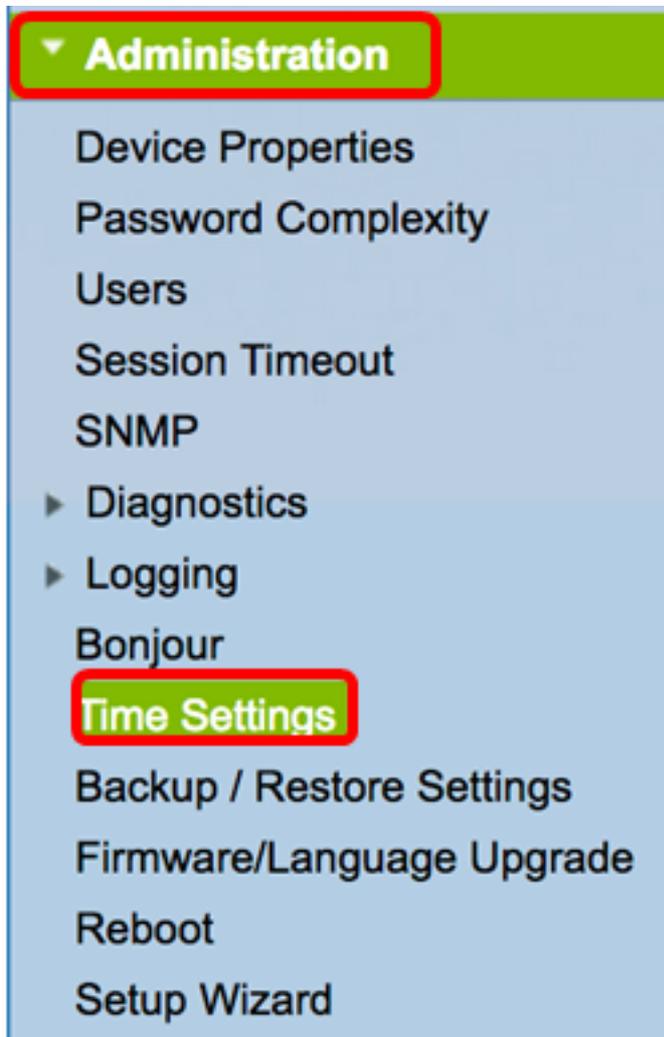
- RV130
- RV130W

## [Software Version]

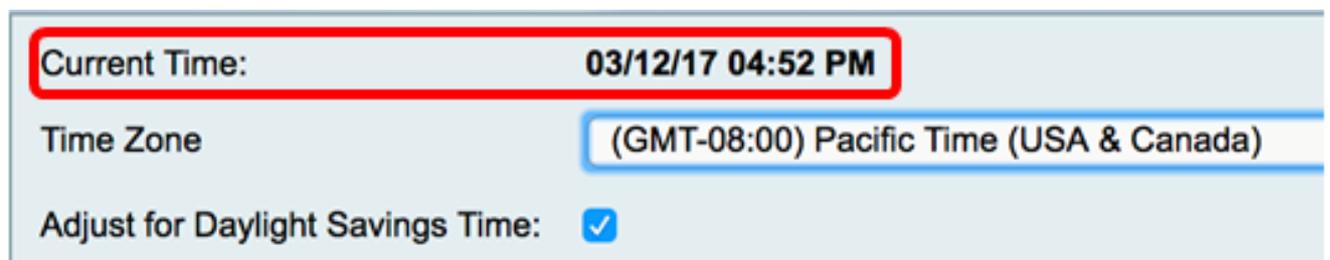
- 1.0.3.22

## 時刻の設定

ステップ1：ルータのWebベースユーティリティにログインし、**Administration > Time Settings**の順に選択します。

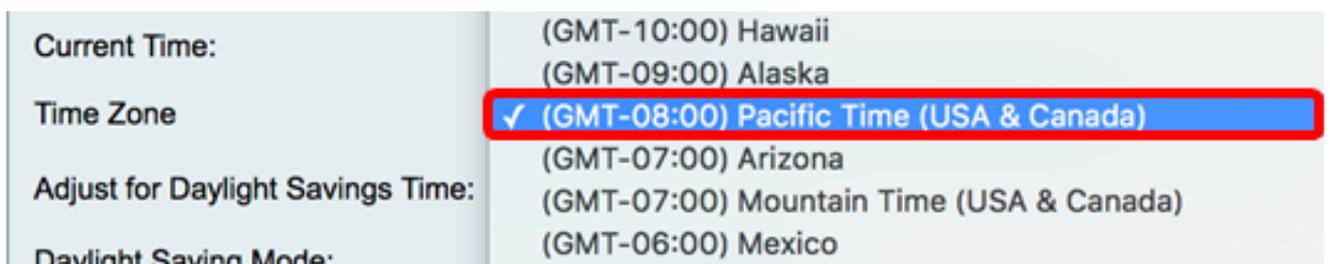


注：[現在の時刻]領域には、インターネット時計に基づいて今日の日付と時刻が表示されま  
す。



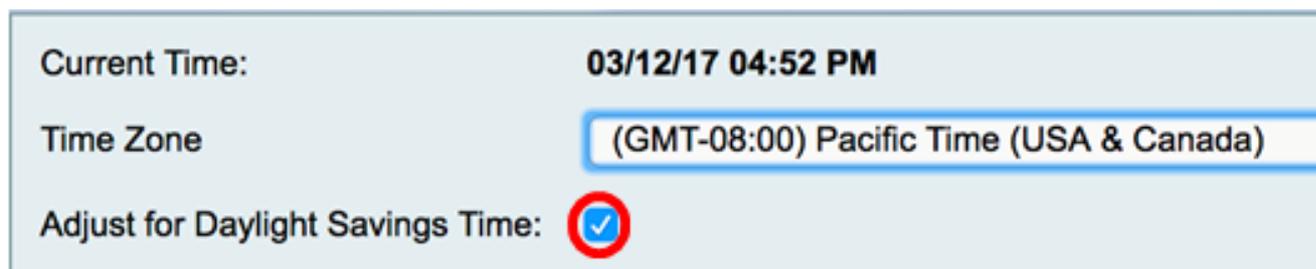
ステップ2:[Time Zone]ドロップダウンメニューから、ネットワークが存在するタイムゾー  
ンを選択します。

注：この例では、(GMT-8:00)太平洋標準時 (米国およびカナダ) が選択されています。



## 夏時間モード

ステップ3: ( オプション ) 国が夏時間(DST)を遵守している場合は、[Adjust for Daylight Savings Time] チェックボックスをオンにします。



Current Time: 03/12/17 04:52 PM

Time Zone: (GMT-08:00) Pacific Time (USA & Canada)

Adjust for Daylight Savings Time:

ステップ4: オプションボタンをクリックして、夏時間モードを選択します。

次のオプションがあります。

- [By Date](#): 特定の日時に従ってDSTのパラメータを指定するには、このモードを選択します。
- [Recurring](#): DSTが異なる月の2日間に発生するように設定するには、このモードを選択します。

注: この例では、[By date]が選択されています。



Daylight Saving Mode:  By date  Recurring

From: Month: 01 Day: 01 Time: 12 : 00 : AM

To: Month: 01 Day: 01 Time: 12 : 00 : AM

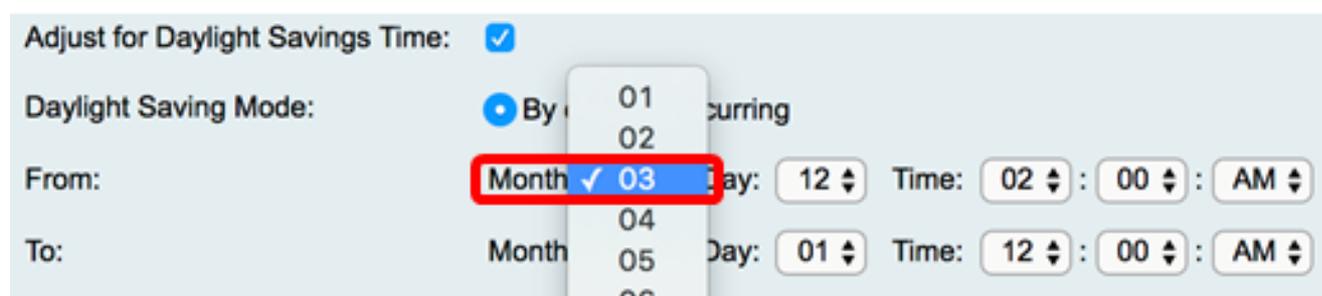
From: Month: 01 Week: 1st Day: Sunday Time: 12 : 00 : AM

To: Month: 01 Week: 1st Day: Sunday Time: 12 : 00 : AM

## 日付順

ステップ5: ステップ4で[By Date]を選択した場合は、[From]領域の[Month]ドロップダウンメニューから値を選択して、地域でDSTを開始する月を設定します。

注: この例では、3月を表すために03が使用されています。



Adjust for Daylight Savings Time:

Daylight Saving Mode:  By  Recurring

From: Month: 03 Day: 12 Time: 02 : 00 : AM

To: Month: 04 Day: 01 Time: 12 : 00 : AM

ステップ6:[Day]ドロップダウンメニューから日付を選択し、地域でDSTを開始する日付を設定します。

注: この例では、12が選択されています。

Adjust for Daylight Savings Time:

Daylight Saving Mode:  By date  Recurr

From: Month: 03 Day  12 Time: 02 : 00 : AM

To: Month: 01 Day 14 Time: 12 : 00 : AM

ステップ7:[Time]エリアで、ドロップダウンメニューから値を選択し、地域でDSTを開始する時刻を設定します。

注：この例では、DSTは3月12日の午前02:00に開始されます。

Adjust for Daylight Savings Time:

Daylight Saving Mode:  By date  Recurring

From: Month: 03 Day: 12 Time  02 00 : AM

To: Month: 01 Day: 01 Time 04 00 : AM

ステップ8:[To (宛先)]領域で、それぞれのドロップダウンメニューで月、日、時刻を設定し、DSTが終了する時刻を設定します。

注：この例では、DSTは11月11日の午前<sup>02</sup>:00に終了します。

Adjust for Daylight Savings Time:

Daylight Saving Mode:  By date  Recurring

From: Month: 03 Day: 12 Time: 02 : 00 : AM

To: Month: 11 Day: 11 Time: 02 : 00 : AM

## 繰り返し

ステップ9：ステップ4で[Recurring]を選択した場合は、[Month]ドロップダウンにリージョンの夏時間が始まる月に対応する数値を入力します。

注：この例では、3月を表すために03が使用されます。

From: Month  03 Week: 1st Day: Sunday Time: 12 : 00 : AM

To: Month 04 Week: 1st Day: Sunday Time: 12 : 00 : AM

ステップ10:[Week]ドロップダウンメニューで、DSTを開始する月の週を入力します。

注：この例では、3rdを使用して月の3週目を表示します。

From: Month: 03 Week  3rd Day: Sunday Time: 12 : 00 : AM

To: Month: 01 Week 4th Day: Sunday Time: 12 : 00 : AM

ステップ11:[Day]ドロップダウンメニューから、地域でDSTが開始される曜日をクリックし

ます。

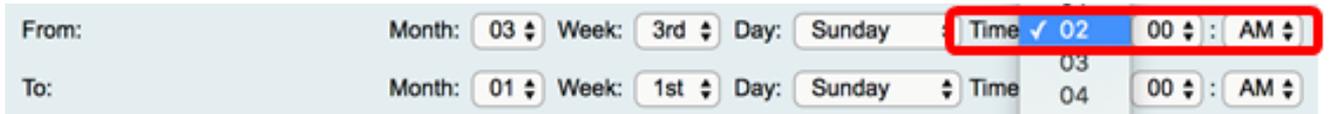
注：この例では、日曜日を使用します。



From: Month: 03 Week: 3rd Day:  Sunday Time: 12 : 00 : AM  
To: Month: 01 Week: 1st Day:  Monday  Tuesday Time: 12 : 00 : AM

ステップ12:[Time]ドロップダウンリストで、上矢印または下矢印を使用して、地域でDSTが開始される時刻を選択します。

注：この例では、02:00 AMが使用されています。



From: Month: 03 Week: 3rd Day: Sunday Time:  02 : 00 : AM  
To: Month: 01 Week: 1st Day: Sunday Time: 04 : 00 : AM

ステップ13:[To (宛先)]領域で、ステップ9からステップ12までを繰り返して、その領域でDSTが終了する月、週、日、時刻を指定します。

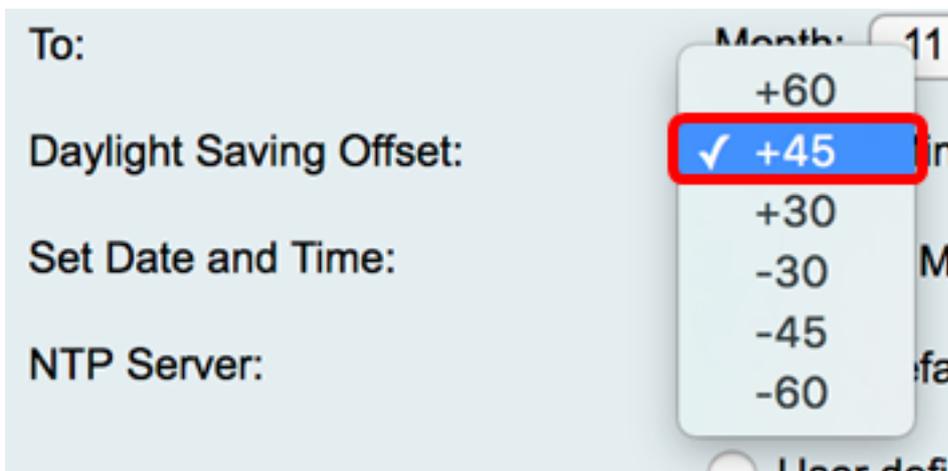
注：この例では、DSTは11月の第1週の日曜日の02:00 AMに終了するように設定されています。



From: Month: 03 Week: 3rd Day: Sunday Time: 02 : 00 : AM  
To: Month: 11 Week: 1st Day: Sunday Time: 02 : 00 : AM

ステップ14:[Daylight Saving Offset]ドロップダウンリストから、DSTが現在の時間をオフセットする分数を選択します。

注：この例では、+45が使用されます。



To: Month: 11  
Daylight Saving Offset:  +45  
Set Date and Time:  
NTP Server:

ステップ15:[Set Date and Time (日付と時刻の設定)]領域で、オプションボタンをクリックして、システムが時刻と時刻の設定を取得する方法を決定します。次のオプションがあります。

- [Auto]：内部NTPサーバに基づいて日付と時刻を自動的に設定します。これが選択されている場合は、[ステップ16](#)に進みます。
- [手動(Manual)]:[日付と時刻の入力(Enter Date and Time)]領域に日付と時刻を手動で入力します。このオプションを選択した場合は、[ステップ19](#)に進みます。

注：この例では、[Auto]が選択されています。

Set Date and Time:

Auto  Manual

NTP Server:

Use Default

User defined NTP Server

**ステップ16:** ( オプション ) ステップ15で[Auto]を選択した場合は、NTPサーバのオプションボタンをクリックします。次のオプションがあります。

- [Use Default] : パブリックNTPサーバを介して日付と時刻を取得します。これを選択した場合は、[ステップ20](#)に進みます。
- [User defined NTP Server]:NTPサーバのIPアドレスを入力します。

注 : この例では、[User defined NTP Server]が選択されています。

Set Date and Time:

Auto  Manual

NTP Server:

Use Default

User defined NTP Server

1.

2.

**ステップ17:** ( オプション ) [NTP Server1]フィールドにNTPサーバアドレスを入力します。ホスト名は、最大63文字の英数字で構成される1つ以上のラベルで構成できます。ホスト名に複数のラベルが含まれている場合、各ラベルはピリオドで区切られます。

注 : この例では、0.ciscosb.pool.ntp.orgを使用します。

NTP Server:

Use Default

User defined NTP Server

1.

2.

**ステップ18:** ( オプション ) [NTP Server 2] フィールドに、フェールオーバーとして機能する2番目のNTPサーバアドレスを入力します。

注 : この例では、1.ciscosb.pool.ntp.orgが使用されています。

NTP Server:  Use Default

User defined NTP Server

- 0.ciscosb.pool.ntp.org
- 1.ciscosb.pool.ntp.org**

[ステップ19](#)(オプション)ステップ15で「手動」を選択した場合は、ドロップダウンメニューをクリックして日付と時刻を設定します。

注：この例では、日付セットは2017-03-13、時刻は12:00:00 AMです。

Enter Date and Time: Year: 2017 Month: 03 Day: 13

Time: 12 : 00 : AM

Backup Time Periodically:  Enable

[ステップ20](#).(オプション)[Backup Time Periodic]チェックボックスをオンにして、ルータが時刻設定のバックアップを定期的に作成できるようにします。

Enter Date and Time: Year: 2011 Month: 01

Time: 12 : 00 : AM

Backup Time Periodically:  Enable

Save Cancel

ステップ21:[Save] をクリックします。

Enter Date and Time: Year: 2011 Month: 01

Time: 12 : 00 : AM

Backup Time Periodically:  Enable

**Save** Cancel

これで、RV130およびRV130Wルータの時刻設定が正常に設定されました。



Configuration settings have been saved successfully

Current Time: **03/12/17 10:44 PM**

Time Zone: (GMT-08:00) Pacific Time (USA & Canada) ▾

Adjust for Daylight Savings Time:

Daylight Saving Mode:  By date  Recurring

From: Month: 03 ▾ Day: 12 ▾ Time: 02 ▾ : 00 ▾ : AM ▾

To: Month: 11 ▾ Day: 12 ▾ Time: 02 ▾ : 00 ▾ : AM ▾

From: Month: 01 ▾ Week: 1st ▾ Day: Sunday ▾ Time: 12 ▾ : 00 ▾ : AM ▾

To: Month: 01 ▾ Week: 1st ▾ Day: Sunday ▾ Time: 12 ▾ : 00 ▾ : AM ▾

Daylight Saving Offset: +45 ▾ Minutes

Set Date and Time:  Auto  Manual

NTP Server:  Use Default

User defined NTP Server

1. 0.ciscosb.pool.ntp.org (Hint: 1.2.3.4 or abc.com)

2. 1.ciscosb.pool.ntp.org

Enter Date and Time: Year: 2011 ▾ Month: 01 ▾ Day: 12 ▾

Time: 12 ▾ : 00 ▾ : AM ▾

Backup Time Periodically:  Enable

Save

Cancel

## 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。